

VOL.212

農協からのお便り

11
2025

グリーン
Green

地域と農業をむすぶJA広報誌

Green



今月の表紙

舞茸出荷最盛期!

Topics

- ・ 農協法公布記念日にあたって
- ・ 年金友の会パークゴルフ大会
- ・ J A女性部 視察研修

他

QCheck!



おすすめ
レシピは
こちら!





農協法公布記念日にあたって

北海道農業協同組合中央会
代表理事会長 樽井 功

功

農協法公布記念日にあたっての
組合員・役職員の皆さんへの
メッセージ

昭和22年11月19日に農業協
同組合法が公布されてから78
年が経過しました。

戦後の食糧不足の混乱期に、
農業者の協同組織を通じて農
業生産力の向上と農業者の地
位向上を図り、国民経済の発
展に寄与することを目的に制
定されたこの法律により、農
業協同組合が誕生しました。

農業協同組合は「農業者に
よる農業者のための組織」と
して、自主・自立、民主的運
営を基本に、相互扶助の精神

のもと、組合員の営農と生活
の安定、地域社会の発展に貢
献してきました。

一方、現在、農業・農村を
取り巻く環境は大きな変革期
を迎えています。気候変動に
よる猛暑や豪雨、円安による
資材高騰、国際的な食料需給
の不安定化などが農業経営に
影響を与えています。

昨年、農政の憲法とも言わ
れる食料・農業・農村基本法
の改正により、国民一人一人
の食料安全保障の確保と環境
と調和のとれた食料システム
が基本理念として位置付けら
れ、世界的な食料需給の不安
定化による輸入リスクの増大、

環境問題への対応など、日本
の農政は大きな転換点を迎え
ています。

JAグループ北海道は、改
正基本法に基づく農業構造転
換対策の予算確保、食料安全
保障の強化、持続可能な北海
道農業の確立に向けて、組合
員の声を国政に届ける活動を
継続しています。

国連は、持続可能な生産と
消費、食料安全保障、気候変
動対策、地域の人々への医療・
福祉、働きがいのある人間ら
しい仕事の創出、すべての人
が参加できる社会づくりなど、
さまざまな分野で持続可能な
開発目標（SDGs）に貢献

している協同組合を評価し、
その認知の向上と協同組合の
振興のために、2025年を
国際協同組合年に定めました。
この国際協同組合年を契機
に、協同組合の力を再認識し、
地域課題の解決と安心で豊か
な未来の創造を目指しましょ
う。

最後になりますが、JAグ
ループ北海道は、組合員との
対話活動を一層強化し、協同
組合の理念と精神を組織結集
力につなげ、今後とも組合員
の皆様が夢と希望を持つて
営農と生活が続けられる環境
を整えること、地域農業とJ
Aの発展に全力でサポートす
ることをお誓い申し上げます。
農協法公布記念日にあたっての
メッセージと致します。



笑顔あふれる大会となりました…

年金友の会パークゴルフ大会

9/25

年金友の会



層雲峡パークゴルフ場で第46回年金友の会パークゴルフ大会を22名（愛別15名・上川7名）の参加を頂き開催しました。

当日はあいにく小雨の中での開催となりましたが、悪条件の中でも3本のホールインワン賞が出るなど会員の方々の日頃の練習の成果を感じる大会となりました。

表彰式で順位以外にもブービー賞や猛打賞（一番クラブを振って頑張った人）などを発表後、事務局提案で急遽くじ引き大会も開催しました。天候には恵まれませんでしたが、笑顔あふれる思い出の大会となりました。

次回、年金友の会の活動は12月中旬にお楽しみ抽選会を予定しておりますので、会員皆様の参加をお待ちしております。

五位	四位	三位	準優勝	優勝
小山 芳(愛別)	谷田 静子(愛別)	若松アサ子(上川)	伊藤 貞子(上川)	小森 厚子(上川)

女性の部

五位	四位	三位	準優勝	優勝
深瀬 則雄(愛別)	水谷 知(上川)	佐藤 光孝(上川)	鈴木 義一(愛別)	西山 雅庸(上川)

男性の部

癒しのひと時を過ごしました…

J A女性部愛別支部

視察研修開催

10/1

J A女性部



J A上川中央女性部愛別支部の女性部員9名が参加し、空知方面への視察研修が開催されました。

視察先は、道の駅ライスランドふかがわ内にある、【農産物直売所e c i R（えしる）】と砂川の【SHIRO砂川本店】です。

直売所では、商品の説明や調理方法などの文章と一緒に添えられており、消費者にわかりやすい工夫がなされていました。

SHIROでは、愛別町産の作物をつかった商品に驚きつつ、開かれた工場を自由に見学したり、ものづくり体験をしながらオリジナルの香りをつくったりと、忙しかった秋作業を忘れられるような癒しのひと時となりました。

少し足を延ばせばすぐ行けるところではありましたが、個人で行くのはまた少し違った見方ができ、充実した一日となりました。

今回参加できなかった部員の方も、次回はぜひご参加頂き交流を深めて参りましょう。

参加してみたいと思った未加入の方も、是非一緒に活動してみませんか。ご連絡お待ちしております。



厚生労働省 北海道労働局

農業・畜産業における 労務管理及び 労働災害防止説明会

農業・畜産業における
労務管理のポイントや
起こりやすい労働災害の防止対策を
わかりやすく解説します

開催日時

オンライン開催
(Zoom)

2025.10～2026.1
(毎月開催)

説明会の詳細は
こちらを
ご覧ください。



説明会概要

- 申込み方法の詳細は、裏面をご覧ください。
- 使用する資料は、受付サイト内に掲載しますので、印刷等の事前準備をお願いします。
- ログイン時の名前は、受付完了メールに記載されている「受付番号」を入力してください。



旭川労働基準監督署

【お問い合わせ】

TEL(0166)99-4704 (方面)

オンライン説明会参加者のみなさまへ

説明会等受付サイトからの申し込み方法

※ ドメイン設定（受信拒否設定）をされている方は、受付完了メールが受信できません。あらかじめ、ドメイン設定を解除していただくか、受付サイトのドメイン「@roudoukyoku-setsumeikai.mhlw.go.jp」を受信リストに加えていただきますようお願いいたします。

説明会への参加申込みは、以下①～⑥の手順で受付サイトから行ってください。

① 「労働局 受付サイト」で検索し、下記サイトをクリック

労働局 受付サイト



受付サイト
QRコード

<https://www.roudoukyoku-setsumeikai.mhlw.go.jp/>

トップ | 労働局・労働基準監督署説明会等受付サイト - 厚生労働省

② 受付サイトで開催地から探す

③ 参加対象の説明会を探す

④ 参加説明会の内容を確認する

⑤ 参加フォームに入力、送信する

⑥ 申込み完了後、受付サイトから「受付完了メール」が届きます。

説明会当日は同メールで通知されたオンライン説明会URLをクリックして参加します。

主な資金の貸付利率

●期間：令和7年10月1日～令和8年3月31日

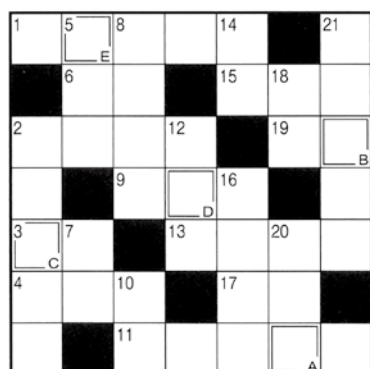
●貸付金金利につきましては、長期プライムレートの変動に応じて見直しをしております。

区分		資金名		金利	
				固定	変動
短期資金	クミカン	出資金限度まで	2.00%	—	
		出資金限度超過	3.50%	—	
	貯金担保貸付		貯金金利+0.5%	—	
	共済担保貸付		1.75%	—	
	制度資金つなぎ資金		制度資金金利に準する	—	
	農業経営高度化促進事業資金		—	2.45%	
	JA農業経営サポートローン		—	2.45%	
	証書貸付金 (正組合員向け)	担保あり	2.50%	—	
		担保なし	3.00%	—	
	農業資金	農業経営継続特別支援資金		1.90%	—
JAフルスペックローン		3.30%	3.00%		
JA農業経営ステップ アップローン		農地・土地改良	2.20%	—	
		上記以外	3.50%	3.20%	
JA農業経営緊急支援資金		—	2.45%		
営農振興資金		農地・土地改良	20年以内	2.20%	—
		農機具・施設 ・運転資金など	5年以内	—	3.00%
			5年超	—	3.20%
			10年超	—	3.40%
			20年以内	3.50%	—
		25年以内	3.70%	—	
新営農資金		2.70%	2.50%		
家畜導入資金		2.70%	2.50%		
長期資金		—	3.40%		

区分	資金名		金利	
			固定	変動
短期資金	総合口座		貯金金利+0.5%	—
	カードローン		9.70%	—
	貯金担保貸付		貯金金利+0.5%	—
	共済担保貸付		1.75%	—
	JA住宅ローンつなぎ資金		住宅ローン金利に準する	—
	証書貸付金(准組合員用)		3.50%	—
	JAマイカーローン		3.70%	3.20%
	自動車ローン		3.70%	3.20%
	JAフリーローン		5.20%	4.70%
	住宅ローン		3.50%	3.20%
長期資金	固定変動 金利選択型	3年固定	※他行キャンペーン 金利を参考に個別 に相談に応じます	—
		5年固定		
		10年固定		
	住宅資金借換ローン		4.20%	3.70%
	リフォームローン		4.20%	3.70%
	教育ローン		4.20%	3.40%
	長期資金	住宅ローン	—	3.70%
		それ以外	—	3.40%

窓 □ 本所：金融共済課 金融係 6-5312
支所：管理金融課 管理金融係 2-1111

パズル? 頭の体操



→ ヨコのカギ

- 育つこと。七五三は子どもの——を祝う行事です
- 果敢に若武者が戦う
- 江戸時代のタクシーです
- 秋の山を彩ります
- 「豚」の音読み。——カツ
- 金属の輪を長くつないで作ります
- 旅先の体験を書き綴ったもの
- 平安貴族の乗り物。モーと鳴く動物が引きます
- よく晴れた日の、夕日の色といえ
- 佐渡島にはこの鳥の保護センターがあります
- ギターに張ります

↓ タテのカギ

- 川辺や海岸で見られる冬鳥。東京都民の鳥です
- 熱海と並んで有名な、伊豆半島東部の温泉地
- 分別して出します
- 雄弁は銀、——は金
- 陶器よりも高い温度で焼きます
- 耳の長い動物
- 天高く——肥ゆる秋
- 暦の上ではこの日から冬
- 櫛(くし)の材料によいとされる木
- 『源氏物語』の作者は紫——です
- SLとも呼ばれる蒸気——

9月号の答え

1	タ	6	イ	11	ク	17	ナ	20	ス
2	ダ	シ	マ	12	イ	タ	ケ		
		7	カ	9	デ	ン	ツ		
3	ニ	ワ	カ	16	カ	マ	チ		
		10	ス	13	カ	ン	ク		
4	ア	8	ミ	ソ	19	ギ	ム		
5	シ	イ	14	ウ	ク	レ			

解答

A B C D
タ マイ レ



組合員のうごき

(令和7年9月24日現在)

正組合員戸数	181 戸
総組合員数	1,997 名
正組合員数	309 名
うち団体数	30 団体
准組合員数	1,688 名
うち団体数	53 団体

大変お世話になりました

羽田 優香

総務部総務課総務係

(9月30日付)

J A のあゆみ 10月

- 1日 JA女性部愛別支部 視察研修
- 3日 第4回農家経済対策委員会
- 23日 第9回定例理事会
- 31日 上女協中央Bブロック研修会
購買部棚卸



第8回定例理事会

令和7年9月24日開催

- 1 報告事項
 - 1 組合員の脱退について
3件の脱退について報告した。
 - 2 燃料手当の支給について
- 1 議事
 - 1 組合員加入報告並びに組合員資格について
6件の加入について承認された。
 - 3 固定資産の取得について
2件の取得内容について報告した。
 - 4 令和7年度JA共済コンプライアンス点検結果について
点検結果について報告した。
 - 5 営農経済専門委員会の報告について
営農経済専門委員会の顛末について報告した。
 - 6 令和5年産米の最終精算について
令和5年産米の最終精算内容について報告した。
 - 7 資産凍結等措置対象者及びその他対象者の報告について
3件のマネー・ロンダリング等への対応について報告した。

第2回臨時理事会

令和7年10月10日開催

- 2 第2四半期JA監事監査の結果並びに顛末について
監事監査の顛末を報告し、今後の対処方針について承認された。
- 3 リスク評価書の改正について
評価書の一部改正について承認された。
- 4 電子交換所からの脱退について
令和8年2月から電子交換業務を廃止することが承認された。
- 5 理事に対する資金の融資について
7件の理事に対する融資について、利益相反行為により、該当理事退席のもと審議され、承認された。
- 6 第2四半期見直し計画について
7月末実績に基づく見直し計画について承認された。
- 1 報告事項
 - 1 不祥事件について
不祥事件の経過について報告した。
- 1 議事
 - 1 不祥事件に対する今後の対応について
不祥事件に対する今後の対応について承認された。

営業時間短縮のお知らせ

当組合では、コンプライアンス委員会を設置し、法令を順守し公正で誠実な経営を実践することを目的に研修会を開催しており、本年度も役員並びに全従業員を対象とした「コンプライアンス研修会」を、下記日程で開催することといたしました。組合員の皆様にはご不便をお掛けいたしますが、研修会開催の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

記

- 日 付 令和7年11月21日(金)
- 終了時間 午後3時30分終了
- 対象部署 全営業部署(事務所・店舗・施設)



ごちそうレシピ タラのうま味たっぷり ブイヤベース

ポイント

タラのうま味が食欲をそそるスープです。サフランは油に触れると色が出ないため、必ず白ワインに漬けてから加えてください。

材料 4人分

タラ	4切れ	A	
塩	少々	スープ(コンソメ)	600ml
ジャガイモ	1個	塩	小さじ1/2
タマネギ	1/2個	こしょう	少々
長ネギ	60g	パセリの茎	1枝
ニンニク	1片	ローリエ	1枚
白ワイン	大さじ2	パセリ(みじん切り)	少々
サフラン	少々		
オリーブ油	大さじ2		

作り方

- ①タラは1切れを二つに切り、塩を振る。ジャガイモは皮をむき、5mm厚さの半月切りにする。
- ②長ネギは薄切り、タマネギとニンニクはみじん切りにする。
- ③サフランを白ワインに浸して色を出す。※浸す前にオープンペーパーに包み、さっとフライパンで温めると色が出やすい。
- ④鍋にオリーブ油を熱して②を炒め、①とAを加えて強火で煮る。沸騰したらあくを取り、③を加えて弱火で15分煮る。
- ⑤器に盛り付け、パセリのみじん切りを散らす。

11月は、労働保険未手続事業一掃強化期間です！

事業主の皆さん。労働保険の加入はお済みですか？

労働保険に加入して、従業員の方々が安心して働ける職場にしましょう。

労働保険とは、労災保険と雇用保険の総称で、労働者の生活の安定、福祉の増進等を図ることを目的に、国が直接管理運営している保険です。

農林水産業の一部を除き、労働者を一人でも雇用する事業については、法人・個人を問わず加入が義務づけられています。



【お問い合わせ先】

厚生労働省北海道労働局総務部労働保険徴収課 (Tel: 011-709-2311)
または最寄りの労働基準監督署・公共職業安定所 (ハローワーク)